

# 令和8年度 食品ロスに関する出前授業について

## 1 授業の目的

将来を担う小中学生を対象に、食品ロス削減に取り組む事業者や団体の現場の声や視点を反映した臨場感ある授業をお届けすることで、食品ロスをより身近なものとして捉え、「自分事」として考えてもらうことを目的とした環境学習の機会の提供と小中学生の一層の環境学習の意欲向上を図ります。

## 2 実施概要

- (1) 授業対象 区立小・中学校（※1）
- (2) 授業時間 原則、1時限（小学校45分、中学校50分）
- (3) 募集締切 令和8年6月30日
- (4) 実施時期 令和8年9月頃から令和8年3月まで（※2）
- (5) 実施方法 座学
- (6) 募集校数 7校

※1…小学校に関しては、社会科および家庭科等授業がある高学年（4・5・6年生）が中心となります。  
※2…実施時期、授業回数等については、各校の要望を聞き取りのうえ、ご協力いただく民間事業者・団体等に確認し調整します。

## 3 授業内容

授業の内容は、学校からの要望を踏まえ調整いたします。

【出前授業の1例※小学校45分授業】

内容	講師	時間
食品ロスとは、日本の食品ロス事情、なぜ食品ロス削減が必要なのか、SDGsとの関係 等	大田区環境公社	約20分
・講師企業等紹介、活動内容紹介 ・食品ロス削減の取組内容、取組による効果 ・子供たちへのエール 等	民間企業・団体等 （下記参照）	約20分
質疑応答	大田区環境公社、 民間企業・団体等	約5分

### 協力講師一覧（予定）

企業・団体名	講義内容
株式会社東急ストア	食品等を仕入、販売するスーパー等における食品ロス削減の取組
株式会社ライフコーポレーション	
社会福祉法人 大田区社会福祉協議会	食品ロス削減等のために寄付された家庭の未利用食品等を福祉団体等に届けて有効活用する取組（食品の有効活用）
株式会社アルフォ	給食等の食品資源リサイクルにおける食品ロス削減の取組
ワタミ株式会社	食品ロスと食品リサイクルの現状、ワタミの取組
カルビー株式会社	パッケージ表示の見方や賞味・消費期限の意味、食料品が届くまでの生産現場の取組

※受講を希望される学校様は裏面の希望票をご提出ください。

**「令和8年度 食品ロスに関する出前授業」受講希望票**

学校名			
担当者名		担当学年	
連絡先	電話	FAX	
受講学年/クラス数	／		受講生徒数
受講場所			
希望授業内容 ※打合せにより、協力講師を調整します。	<input type="checkbox"/> スーパーなどの小売店の取組 <input type="checkbox"/> 食品生産現場における取組 <input type="checkbox"/> 飲食店における食品リサイクルの取組 <input type="checkbox"/> 食品資源リサイクルにおける取組 <input type="checkbox"/> 未利用食品の有効活用（フードバンク）		
希望日時 ※おおよその時期で結構です。	(第1希望)		
	(第2希望)		
	(第3希望)		
備考	(特記すべきことは、こちらにご記入願います)		
(提出方法)	下記までFAXまたはメールでご提出願います。		
(提出先)	一般財団法人 大田区環境公社 TEL：03-5755-5095 FAX：03-5755-5096 E-mail：ok-kankyo@ota-kousha.or.jp		
(提出〆切)	令和8年6月30日(火)		

※授業当日は、パワーポイントやマイクを使用による説明を想定しております。  
各AV機器関係は学校様でご用意願います。

※事業者様のご厚意で実施させていただくため、講師の業務のご都合により、ご希望に沿うことが出来ないことも考えられます。  
その際は、講師および日時を調整させていただくこともございますので十分ご理解願います。

※実施に向けた各調整および当日の実施は「一般財団法人 大田区環境公社」が行います。